

石峰&抱月のふるさと『地域まるごと博物館』

波佐ネット通信

No. 141 2019.10.13

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会
波佐文化協会
能海寛研究会
ほたる湯館G・ゴルフ場

浜田開府 400 年祭記念式典

浜田開府 400 年祭記念式典が 10 月 13 日、石央文化ホールで盛大に開催されました。(第一部)オープニングアトラクションでは、佐野社中による石見神楽(恵比寿)、記念動画「浜田開府から現在まで 400 年の歩み」の上映、記念表彰。(第二部)では、みなと子ども園児によるアトラクション、小中学校作文コンテストの表彰・発表、パネルディスカッション「400 年に想う未来～次の 100 年に向けて～」、浜田高校書道部による書道パフォーマンスが行われました。当日は波佐地区の 2 団体が表彰を受けました。



浜田開府400年祭 記念表彰

開府400年を迎えるにあたり、歴史文化の継承や時代を超えた交流の分野で貢献が特に顕著だった団体・個人を表彰します。

浜田開府400年祭実行委員会の構成団体より推薦のあった団体・個人の中から、以下のとおり表彰団体・表彰者を選考、決定しました。

★「郷土史文化の研究及び成果の公表・普及」に功労があった団体

【団体名】	【功績・活動実績】
石見郷土研究懇話会 (会長 岩町 功)	石見の歴史、文化、自然に関して、長年にわたって調査研究し、機関紙「郷土石見」を刊行するなど、郷土史文化の研究及び成果の公表・普及に寄与した。
西中国山地民具を守る会 (会長 岡田 正三)	西中国山地の民具をととして山間の生活、文化に関して調査研究し、研修会の開催や機関紙の刊行など、郷土史文化の研究及び成果の公表・普及に寄与した。
能海寛研究会 (会長 岡崎 秀紀)	郷土の偉人をおして、郷土の文化とチベット・アジア文化を研究し学習会の開催や機関紙の刊行など、郷土史文化の研究及び成果の公表・普及に寄与した。

